

# 高嶺園だより

2024.6

発行

障がい者支援施設  
高嶺園

〒755-0084  
宇部市大字川上714-11  
TEL(0836)32-1321  
FAX(0836)32-1322

真愛  
無限  
孝明

(無限真愛園是)



昨年度は枯れかかっていた枝垂桜、キッチンと手入れをしてもらって復活。  
今年度はみごとに開花することが出来ました。

全と一日も早い復興を職員一同心より願っているところであります。

高嶺園のバラが大輪の花を次々と咲かせ、春らしく穏やかな陽気に心む季節となりました。  
皆様におかれましては、お変わりなくますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
また平素から当法人の運営につきましては、格別のご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。  
この度の石川県能登地方を震源とする「石川県能登半島地震」に際しましては、被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

当園でも微力ではありますが、協力職員の派遣や義援金等で復興への協力をさせていただき、被災地の皆様の安心・安全と一日も早い復興を職員一同心より願っているところであります。

さて、当高嶺園では中・四国身体障がい者施設協議会が行う今年度の職員研修委員会を引き受けで行うことになりました。  
高嶺園では、この機会を利用して、当園のことを皆様に知っていただくこと、職員研修大会の前日に高嶺園内覧会の開催を計画し、高嶺園職員のレベルアップを目的に、情報交換会・交流会を企画し、そのためのプロジェクトチームを立ち上げました。  
このことは、先の広島県福山市で行われた事務管理研修会で「職員が先人の業績を振り返り、施設の理念・歴史・強みを理解し、語られるようになることで施設のブランド力を創り、守っていきけるようになる」と学んだことを活かしてのプロジェクトチームです。

このメンバーには特に現施設長就任からの十四年間の園取り組みや功績を振り返り、今後の高嶺園の運営に役立てて欲しいと期待しています。

最後になりましたが、高嶺園では、今後とも利用者の皆様が安心・安全に穏やかに笑顔で過ごしていただけるように、充実したサービスの提供に努めてまいりますので、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# 高嶺園下期の生活

高嶺園では、毎日の生活が楽しめるよう様々な行事や、外出支援等があります。  
毎日の生活に彩りがあることで、利用者さんの笑顔で溢れています。

## 23年度 クリスマス会

色とりどりの  
イルミネーション!



ボランティアの  
皆様による  
ハンドベルの  
演奏



## 自作の門松



明けましておめでとうございます



今年もよろしくお祈いします

## 24年度 お正月



## 初詣

何を願い  
しようかな



## 節分・園内豆まき

鬼は外、  
福は内



みんなで鬼をやっつけるぞ～



## ひな祭り



きれいな  
お雛様



ひな祭りの  
食事が  
美味しかった！



## オセロ・将棋大会

王将

次は何処を指すかな

歩兵

飛車



## 外出支援の様子

とても美味しそう



わ～い！



何処に行くのか、  
楽しみ！



# 一年間の活動 各班、重点項目発表会

高嶺園では、毎年パワーポイントを使用して、今年度の各班が行ったことを、発表しています。

何を行ったか、発表する事によって高嶺園職員全体で情報共有ができ、利用者さんにより良い生活を実施することが出来ます。

さらに、パワーポイントを使用することで、言葉だけではなく見える化にも繋がるので、より深い内容の情報共有ができます。

日々の生活にうるおいを  
～排泄交換による負担軽減と利用者の  
やすらぎ時間の確保のために～

原田班 蔵本 千恵子

大人も子供も  
みんなが笑顔のプール！

～猛暑の中でも安心・安全に楽しんでいただくために～



岡野班 岡田はるか

日本一明るい祭りをめざそう

～暑さに負けず、がんばるぞー～

山田班 古屋誠治

利用者の命を守るために  
～令和5年度防災委員会の取り組み～



宇野班  
生活支援員 佐々木敏幸



夢をかなえるために

利用者の  
“I have a dream”  
に寄り添って

支援センター

職員1人1人が  
内容を理解し、  
情報共有になります。



## オムツ講習会

# アドバイザー来園

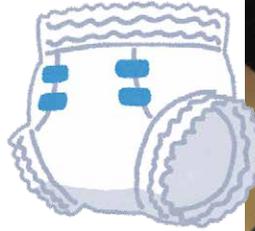
オムツについて改めて勉強するため、オムツメーカーにアドバイザーの来園を依頼し、オムツについての講習会を行っていただきました。

この講習会で、いつも行っているオムツ交換の大切さ・ポイントを再認識いたしました。

今回は少人数でしたが、参加した職員の反応は意外と思えるほどの内容であったと好評でした。

このため再度職員全員の教育として、令和6年6月にも再度オムツ講習会を開くことにしました。

利用者さんの負担軽減をはかり、支援員の技術の向上に日々邁進してまいります。



オムツの種類・特徴・当て方について学びました。



## 赤十字を通じて能登へ

日本赤十字社に、高嶺園が寄付を行ない、感謝状をいただきました。



### 第1回目の義援金

仮領収書  
令和6年1月19日

高嶺園職員一同様

★ 115,896 円

但し、令和6年能登半島地震災害義援金として

宇部市寿町2丁目3の17  
株式会社 宇部日報社

### 第2回目の義援金

仮領収書  
令和6年3月22日

障がい者支援施設  
高嶺園様

★ 66,891 円

但し、令和6年能登半島地震災害義援金として

宇部市寿町2丁目3の17  
株式会社 宇部日報社

# 永年勤続



高嶺園に多大な貢献  
ありがとうございます。  
これからもよろしく  
お願いします。



## コロナウイルスによるクラスターの発生

高嶺園では行事などを行う時、コロナ対策の基本を「やらない理由を考えるより、どうすれば出来るかを考えよう」をモットーに令和4年度は感染症委員会の会議を69回、令和5年度においては70回以上も会議を開催し、マニュアル作成、対応に努めてきました。おかげさまでコロナ流行期の3年間は、コロナ感染はありませんでした。令和6年になりコロナが第5類へ移行し、油断していたわけではありませんが2月12日、初めてのコロナ感染者が発生し、クラスターとなりました。事前準備は出来ており、慌てることなく対応し、同月21日の感染者を最後に終息へと向かいました。

**マスク**  
NS サージカルフェイスマスク  
SURGICAL FACE MASK

**フェイスガード**  
フェイスガード

**ヘアークャップ**  
PROWORK HAIR-CAP  
プロワークのヘアークャップ

**手袋**  
手袋

**ガウンテクニック**  
ガウンテクニック

**これが標準装備の状態です**

感染リスクが高いエリア → **レッドゾーン**

感染予防対策が行われるエリア → **イエローゾーン**

感染リスクの低いエリア → **グリーンゾーン**

利用者の方は  
これより先は  
立ち入らないよう  
お願いします。

他の利用者さんが感染しない  
ために隔離部屋で対応

私たちは、ゾーニングを  
用いて利用者さん一人一人に  
対応しました。

# 高嶺園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

法人名：社会福祉法人 高嶺会

(単位：円)

勘定科目		決算	備考
事業活動による収支	事業活動収入計 (1)	503,047,198	
	事業活動支出計 (2)	433,405,677	
	事業活動資金収支差額 (3)	69,641,521	(1) - (2)
施設整備等による収支	施設整備等収入計 (4)	2,258,002	
	施設整備等支出計 (5)	33,754,266	
	施設整備等資金収支差額 (6)	△ 31,496,264	(4) - (5)
その他の活動による収支	その他の活動収入計 (7)	8,451,798	
	その他の活動支出計 (8)	10,934,004	
	その他の活動資金収支差額 (9)	△ 2,482,206	(7) - (8)
当期資金収支差額合計 (11)		35,663,051	(3) + (6) + (9)
前期末支払資金残高 (12)		282,647,492	
当期末支払資金残高		318,310,543	(11) + (12)

## 法人単位貸借対照表

令和6年3月31日現在

第三号第一様式  
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 高嶺会

(単位：円)

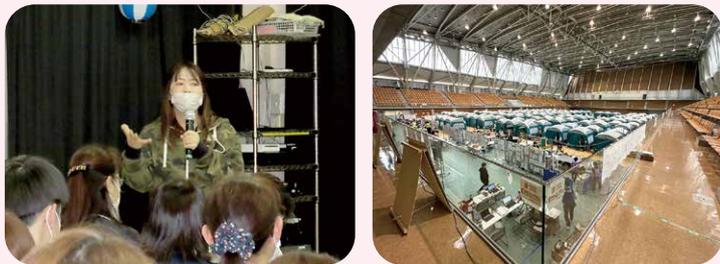
資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	343,927,876	296,633,281	47,294,595	流動負債	37,897,963	28,063,749	9,834,214
現金預金	43,062,907	28,231,606	14,831,301	事業未払金	20,658,815	11,655,178	9,003,637
有価証券	227,885,500	198,962,500	28,923,000	1年以内支払予定長期未払金	850,630	927,960	△ 77,330
事業未収金	72,255,738	68,494,091	3,761,647	預り金	53,743	61,013	△ 7,270
前払費用	723,731	945,084	△ 221,353	職員預り金	4,845,775	2,268,298	2,577,477
				仮受金	59,000	1,300	57,700
				賞与引当金	11,430,000	13,150,000	△ 1,720,000
固定資産	455,585,695	452,978,062	2,607,633	固定負債	57,317,603	57,466,240	△ 148,637
基本財産	291,372,958	297,494,500	△ 6,121,542	退職給付引当金	57,317,603	56,615,610	701,993
土地	53,168,159	45,802,927	7,365,232	長期未払金		850,630	△ 850,630
建物	237,204,799	250,691,573	△ 13,486,774	負債の部合計	95,215,566	85,529,989	9,685,577
定期預金	1,000,000	1,000,000		純資産の部			
その他の固定資産	164,212,737	155,483,562	8,729,175	基本金	34,109,000	34,109,000	
建物	8,366,647	9,719,773	△ 1,353,126	基本金	34,109,000	34,109,000	
	27,173,602	31,620,823	△ 4,447,221	国庫補助金等特別積立金	133,890,945	141,604,207	△ 7,713,262
機械及び装置	24,040,592	26,214,706	△ 2,174,114	国庫補助金等特別積立金	133,890,945	141,604,207	△ 7,713,262
車輛運搬具	1,091,081	1,512,389	△ 421,308	その他の積立金			
器具及び備品	31,349,957	28,367,055	2,982,902	次期繰越活動増減差額	536,298,060	488,368,147	47,929,913
建設仮勘定	13,812,071		13,812,071	(うち当期活動増減差額)	47,929,913	△ 29,263,958	77,193,871
権利	161,186	161,186					
ソフトウェア	899,998	1,272,020	△ 372,022				
退職給付引当資産	57,317,603	56,615,610	701,993				
				純資産の部合計	704,298,005	664,081,354	40,216,651
資産の部合計	799,513,571	749,611,343	49,902,228	負債及び純資産の部合計	799,513,571	749,611,343	49,902,228

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。

※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

# 能登へ被災地支援

いしかわ総合スポーツセンター 1.5 避難所



## 3月末職員会議にて報告

生活支援員：富田雅子

令和6年3月22日より5日間の日程と短い期間ではありましたが、被災者の方の声に耳を傾け寄り添えるよう努めました。現場をまとめる仕事に就き、現場の格差を知りそれを報告・連絡・調整して、皆で働きやすい現場になるように努め、被災されている方の生活の支援に繋げていく、お手伝いが少しは出来たと思います。

# 支援センターの活動

毎日楽しく過ごしています！



新しいジョイスOUNDで利用者さんは曲を聴かれ、歌ったり、身体を動かすなど笑顔で楽しく過ごされています。



## 新利用者の紹介



田中 浩二様

令和六年四月一日入所  
仲良くお願いします。



佐々木 美香様

令和六年一月一日入所  
沢山話しかけて下さい。

## 新職員の紹介

三宅 隆子 生活支援員

令和五年十一月二十日 入社

利用者さんとしっかりとコミュニケーションを取り、信頼される職員になれるように心がけます。  
学ぶことが多く大変ですが、早く一人でも多くの利用者さんに名前を覚えてもらえるように頑張りますので、よろしくお願い致します。

## 編集後記

外出を満喫中です♪



昨年5月8日新型コロナウイルスが5類移行になり、一年以上が経過しました。  
当園でも行事や外出支援等コロナ禍前と変わらない雰囲気で行えるようになり、利用者さんの笑顔も増え、笑顔あふれる写真を多く掲載する事が出来ました。  
今後も、この笑顔を絶やさぬよう、利用者さんの楽しめるイベントを企画し、出来る限りの感染症対策を徹底し、利用者さんの明るい笑顔をお伝えしていきたいと思っております。

(森田)